

箏笥コンバージョンのすゝめ

◀ 箏笥 B ▶

【一段目】 スツール

テレビボード

【二段目】 デスク

【三段目】 姿見



Before

【一段目】 スツール

テレビボード

抽斗の前面と後面を
丸ノコを使用して切り離す。



前面と後面を3分割して、各切断面に
カッターで蝶番のための溝を掘る。



蝶番を角材に仮止めし、もう片方を
②の溝に合わせて取り付ける。
片側を取り付けたら仮止めを外し、
対になる板に取り付ける。



テレビボードとなる方の面には補強で
フリーボードをボンドで張り合わせ、
乾いたらビスを打つ。



収納時に元の抽斗の形になるよう
ボルトで固定できるようにしていく。

切り離れた前面と後面に垂直に
フリーボードを固定し、径の小さい
ドリルビットで下穴を開ける。



⑤の下穴を頼りに径の大きいドリルビットで
穴を開け、鬼目ナットを締める。



前面・後面に開けた下穴の方にも径の大きい
ドリルビットで穴を開け、
蝶ボルトで締めることができるか確認する。





【二段目】デスク

抽斗を写真のように丸ノコを使用してカットする。



天板となるフリーボードを抽斗に合わせて丸ノコを使用してカットし、面取りをする。



左側の2枚の板を蝶番で繋ぐ。



突っかかりとなるように天板下に
角材を固定する。



フリーボードを抽斗に固定し、
ビス穴をダボで隠す。



完



【三段目】姿見

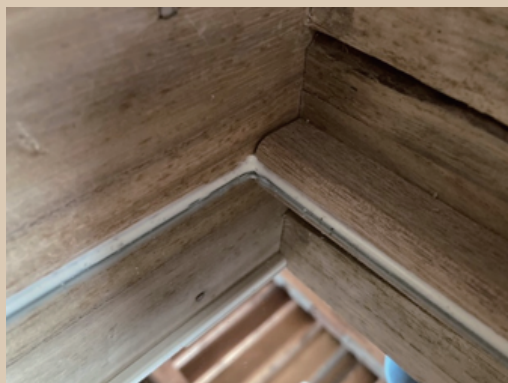
抽斗を、金具に当たらない場所を
丸ノコで水平に切断する。



上側は底面がなく強度がないため
角材をボンドとビスで固定する。
各側に合板を張り、100均で購入した鏡を
「ボンドEセット」で貼り付けていく。



仕上げに木枠を取り付けコーキングする。



軸の長い蝶番で上側と下側を繋ぎ、
蝶番を取り付けなかった辺の両側に
突っかかりとなる角材を取り付ける。







After